



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

スカパーJSATグループ 2008年度第2四半期業績概況と今後の事業展開

2008年 11月 13日

株式会社スカパーJSATホールディングス



将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、これらは、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定する主要なものには、以下のものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

<グループ共通のリスク>

- ・当社グループのサービスに対する需要の低下のリスク
- ・当社グループの事業内容および事業に係わる法的規制等が、将来において改正または新たに制定された場合に当社グループの事業が制約を受けるリスク
- ・新規事業が予定どおりに展開できないまたは業績に貢献しないリスク
- ・当社グループの主要顧客の利用水準の低下または業績変動に伴うリスク
- ・通信技術のデジタル化に伴う画像や音声対応の圧縮技術の高度化、その他の通信、放送、衛星等に関わる技術革新の進展に伴う業績変動リスク
- ・今後、関連分野における戦略的提携もしくは他社との共同関係の構築が想定通りに展開できないまたは、実現できないリスク
- ・為替変動および金利変動等の経済的状況の変化に係るリスク及びそれらが当社グループの資金調達に影響するリスク

<主として衛星事業に関係するリスク>

- ・通信衛星が故障、機能低下または稼働停止するリスク
- ・衛星の打ち上げ失敗もしくは遅延または正確な軌道投入失敗のリスク
- ・予備衛星の効果的なバックアップ体制が構築できないリスク
- ・衛星の軌道位置および使用する周波数等に係る国際間調整が遅延した場合または不調に終わった場合に当社グループの事業を予定どおりに展開できないリスク
- ・将来の通信衛星の調達に係るコストが、衛星の仕様、為替レート、保険マーケットの状況等により予定した支出額を超過する可能性があること
- ・経済的に見合うまたは付保が必要な事故を全て対象とする保険を得られないリスク
- ・国際的な事業提携が実現しないまたは予定どおりの成果を生まないリスク
- ・重要な子会社・関連会社の事業に関し、米国にて展開する事業が米国市場における受注が想定通りに得られないこと等によって当社の想定どおりの結果を産み出さない可能性があること
- ・日本国内および欧米ならびにアジア地域における競争激化が財政状態および業績に影響を及ぼすリスク

<主として有料多チャンネル事業に関係するリスク>

- ・同社の事業領域をとりまく経済情勢、特に消費動向に関連するリスク
- ・放送法、通信法等の法制度における変化。特に当社の業務に対する規制または規制の提案が行われた場合や、競合する事業者が新規に事業参入した場合のリスク
- ・デジタル技術分野で顕著な急速な技術革新、また放送ビジネスで顕著な主観的で変わりやすい顧客嗜好等を背景とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる番組やサービスを当社が開発し継続的に提供していく能力に関するリスク



2008年度第2四半期の主なトピックス

<業績/財務>

- 2008年度第2四半期(累計)決算は、宇宙通信子会社化と累計加入増等により営業収益、経常利益は増加。
- 仕組債等の投資有価証券評価損等により、四半期純利益は減少。
- 2008年度グループ通期連結業績見通しは当期純利益のみ下方修正。
- 中間配当決定するとともに通期配当見通し維持。9-11月に自己株式取得。
- R&Iより発行体格付けA(安定的)、及びCP格付けa-1を取得。

<事業展開>

- 10月に3事業会社を合併し、グループ再編。
- 衛星事業では8月15日にSuperbird-C2の打ち上げ成功、運用開始。
- 移動体通信分野のJSAT MOBILE事業を開始。
- スカパー！は10月より15chのハイビジョン化開始。
- スカパー！e2は大幅加入増継続。BS進出の準備も開始。
- スカパー！光の広帯域をNTT東西エリアに拡大。



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

2008年度第2四半期 グループ業績概況



2008年度第2四半期 主要3社連結損益概要

(単位:百万円)

	FY08/1H スカイパー フェクTV (連結)	FY08/1H JSAT (連結)	FY08/1H 宇宙通信	FY08/1H グループ 連結 実績	(参考) FY08/1H グループ 連結 当初 予想	(参考) 前年 同期 グループ 連結 実績	当初 予想比	前年 同期比
営業収益	46,953	19,473	7,879	69,409	70,000	60,128	99.2%	115.4%
営業利益	545	5,835	2,119	8,196	6,700	6,854	122.3%	119.6%
経常利益	317	6,012	1,790	7,388	6,000	6,629	123.1%	111.4%
当期純利益	△1,728	3,581	1,706	309	4,600	8,201	6.7%	3.8%
1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—	89.43	—	2,397.16	—	3.7%
1株当たり純資産(円)	—	—	—	49,606.20	—	49,950.95	—	99.3%
EBITDA*1	—	—	—	11,938	—	13,097	—	91.2%
簡易EBITDA*2	—	—	—	18,798	—	14,691	—	128.0%

* 1 EBITDAは当期純利益＋税金費用＋減価償却費＋支払利息にて算出。

* 2 簡易EBITDAは営業利益＋減価償却費にて算出。



2008年度第2四半期 サービス別連結営業収益内訳

(単位:百万円)

	FY2007/1H	構成比	FY2008/1H	構成比	前年同期比
衛星放送*2	47,702	79.3%	48,724	70.2%	102.1%
衛星通信*3	7,557	12.6%	12,776	18.4%	169.1%
有線放送*4	3,209	5.3%	4,640	6.7%	144.6%
その他*5	1,659	2.8%	3,269	4.7%	197.0%
営業収益合計	60,128	100.0%	69,409	100.0%	115.4%

- * 1 当社グループのセグメントは、現状、「放送関連事業」と「衛星運営事業」であり、本表は、理解の促進のため、比較用の試算ベースで、サービス別の営業収益の分類を行ったものです。
- * 2 「衛星放送」には、JSAT及び宇宙通信の放送関連営業収益、スカイパーフェクTVの衛星放送関連営業収益(自主コンテンツ収入を含む)、データネットワークセンター、スカパー・ブロードキャスティング、サムライティービー、eTEN、マルチチャンネルエンターティメントの営業収益を含みます。
- * 3 「衛星通信」には、JSAT及び宇宙通信の通信関連営業収益及び衛星ネットワーク・JSAT Int'lの営業収益を含みます。
- * 4 「有線放送」には、スカイパーフェクTVの有線放送関連収入およびオプティキャスト、ケーブルテレビ足立の営業収益を含みます。
- * 5 「その他」のうち主なものは、スカイパーフェクTVの広告収入、JSAT及び宇宙通信の管制受託関連営業収益及びスカパー・ウェルシンク、スカパー・モバイルの営業収益等です。

2008年度第2四半期 主要子会社別業績概要



(単位:百万円)

名称	スカパー フェクトTV	JSAT	宇宙 通信	JSAT Int'l	衛星 ネットワーク	DNCC	スカパー ブロードキャ スティング	オプティ キャスト グループ	ケーブル テレビ 足立	スカパー・ウエ ルシク	スカパー JSAT HD	グループ 連結
事業 内容	放送プラッ トフォーム	衛星 運営	衛星 運営	北米で の衛星 回線販 売	電気通信	顧客 管理	放送	光ファイバ 利用した映 像配信	ケーブル テレビ	コンテンツ 開発・投資	持株 会社	
保有 割合(%)	100.0	100.0	97.0	100.0	92.0	51.0	100.0	100.0	77.3	100.0	—	—
営業 収益	38,982 38,870	16,935 17,094	(8,177) 7,879	919 1,057	2,306 2,150	8,558 8,630	6,215 5,825	1,892 3,275	1,685 1,737	402 241	801 801	60,128 69,409
営業 利益	4,113 2,449	3,965 5,447	(1,555) 2,119	407 172	200 202	327 74	96 △ 34	△2,536 △ 2,050	282 318	21 △ 49	54 △ 35	6,854 8,196
経常 利益	4,728 3,038	4,295 5,702	(1,397) 1,790	386 159	201 206	330 76	97 △ 33	△2,546 △ 2,070	286 323	△235 △323	16 △159	6,629 7,388
当期 純利益	△6,425 △959	2,178 3,410	(1,452) 1,706	249 113	115 122	221 0	61 △ 19	△1,855 △1,178	160 180	△236 △310	△26 327	8,201 309

* 1 上段(青字)はFY07/1H、下段(黒字)はFY08/1H。宇宙通信のFY07は連結算入外のため参考値。

* 2 上記以外の連結対象子会社は、サムライティービー、スカパー・モバイル、マルチチャンネルエンターテイメント、eTEN 及びJSAT MOBILE です(連結子会社計17社)。

* 3 持分法適用会社は、システム・クリエイト、ジェイ・スポーツ・ブロードキャスティング、日活他、計5社です(ただしコンテンツ製作委員会を除く)。

2008年度 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

スカパーJSAT 連結 ＜通期＞	2007年度実績	2008年度 見通し		
		前回見通し	修正見通し	増減
営業収益	121,402	148,000	148,000	-
営業利益	11,255	14,500	14,500	-
経常利益	10,778	13,000	13,000	-
当期純利益	9,107	9,400	5,000	△4,400

* 中間配当 600円/株 及び 年間配当1,200円/株は変更なし。

＜参考： 有料多チャンネル事業の加入・解約見通し－変更なし＞

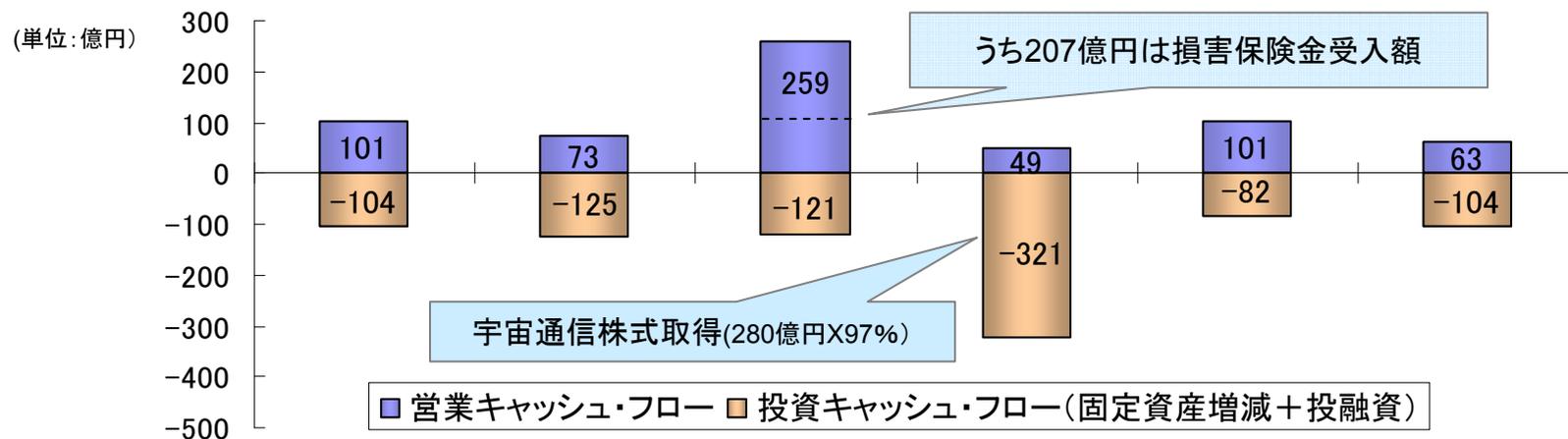
	2007年度 実績	2008年度 見通し
新規個人契約件数(千件)	495	560
個人解約率(%)	12.0%	12.0%
個人契約純増数(千件)	55	111
個人契約件数累計(千件)	3,683	3,794

内訳 →

	17万件
	33万件
	6万件 (有線系全体)



連結キャッシュ・フローの推移



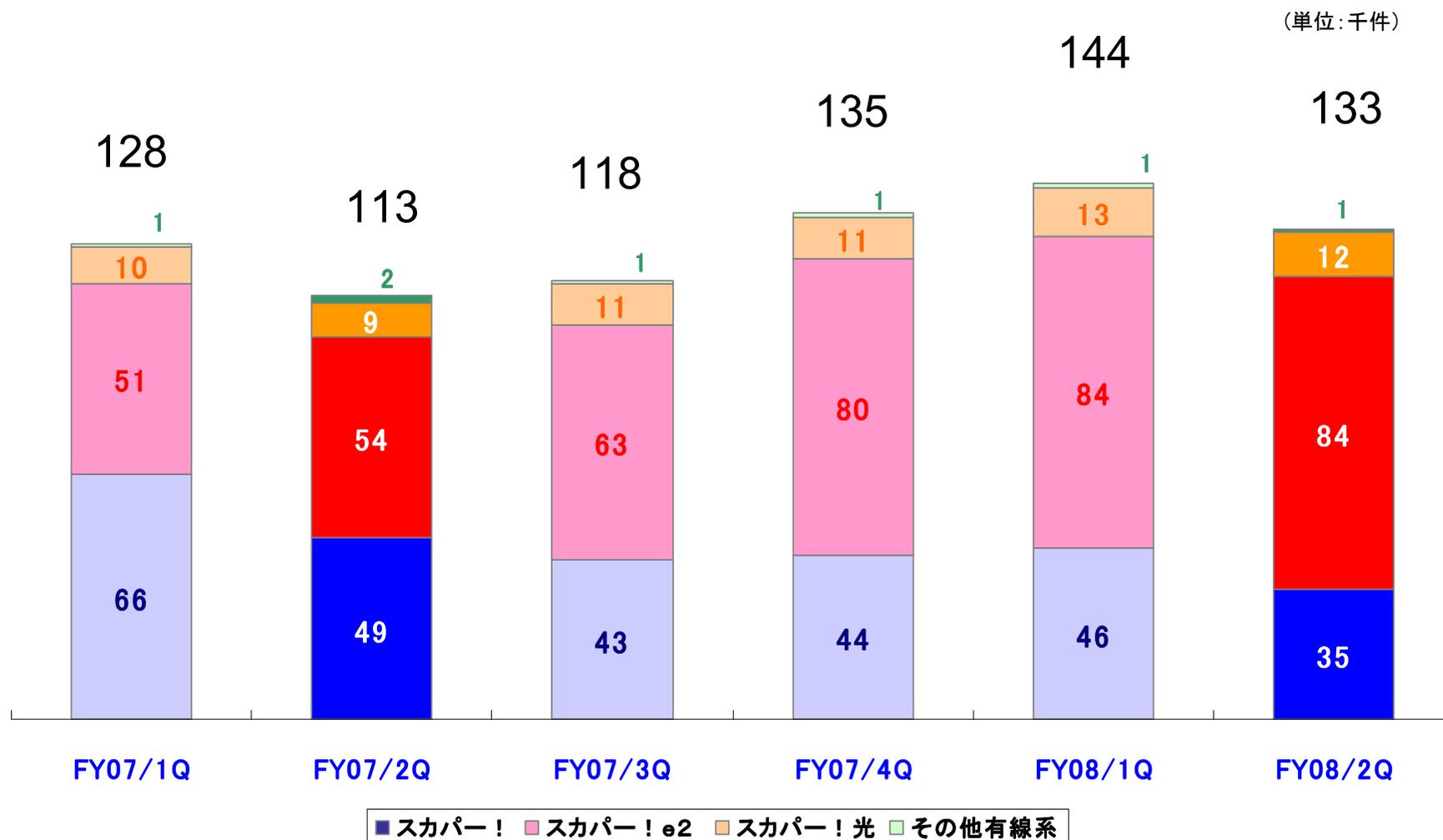
(単位: 億円)

	FY07/1Q	FY07/2Q	FY07/3Q	FY07/4Q	FY08/1Q	FY08/2Q
営業キャッシュ・フロー	101	73	259	49	101	63
投資キャッシュ・フロー (固定資産増減+投融資)	△104	△123	△123	△321	△82	△104
財務キャッシュ・フロー	△38	60	△16	25	△41	△47
現預金及び同等物期末残高	402	469	577	449	445	357
運用目的有価証券期末残高	286	148	278	220	212	173
総資金期末残高	689	618	855	670	658	531
借入金期末残高	661	697	688	968	930	898

* FY07通期の営業キャッシュ・フローは483億円、投資キャッシュ・フロー(固定資産増減+投融資)は△672億円



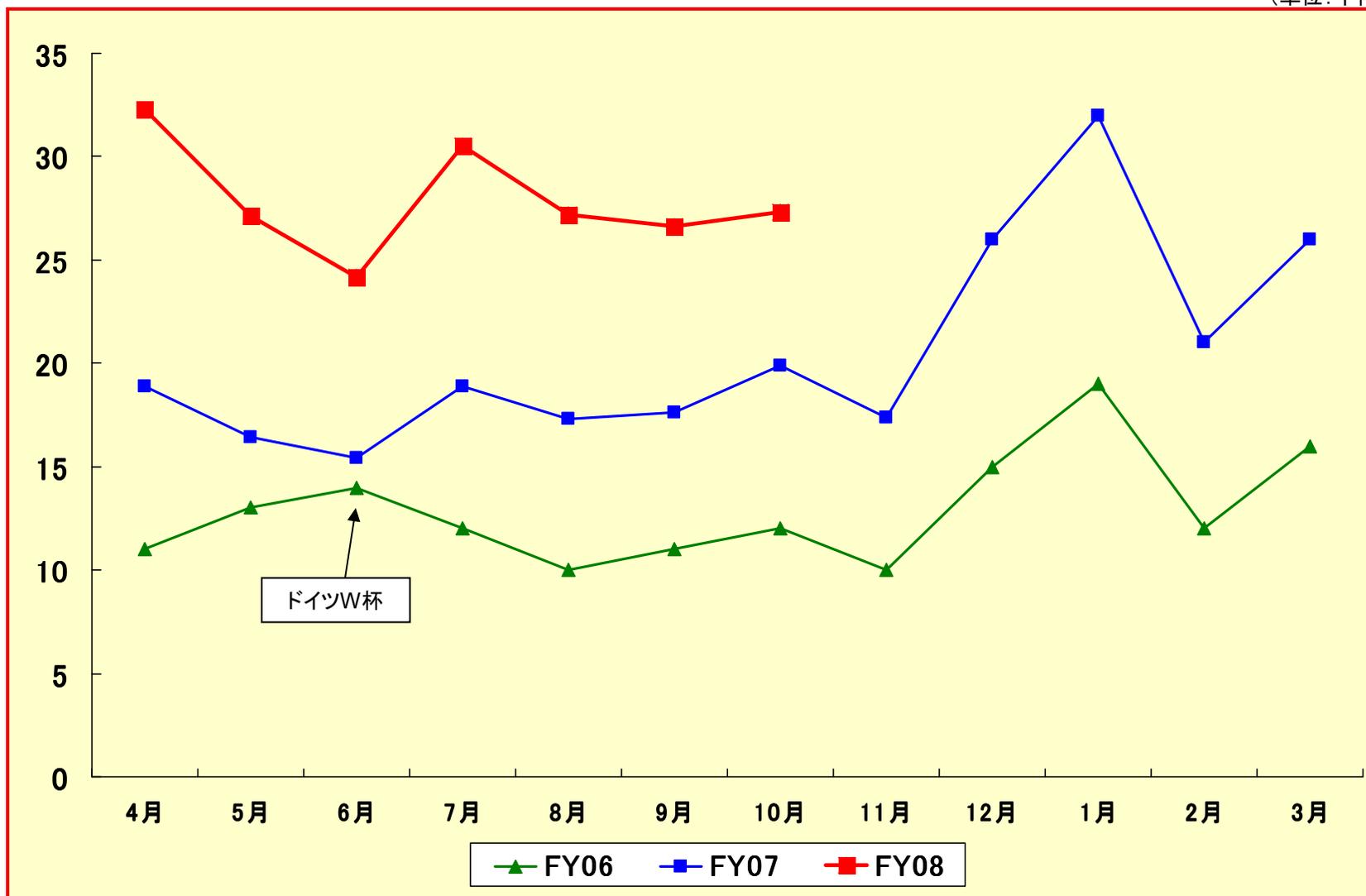
新規個人契約件数の推移



スカパー！ e2 新規個人契約件数の推移



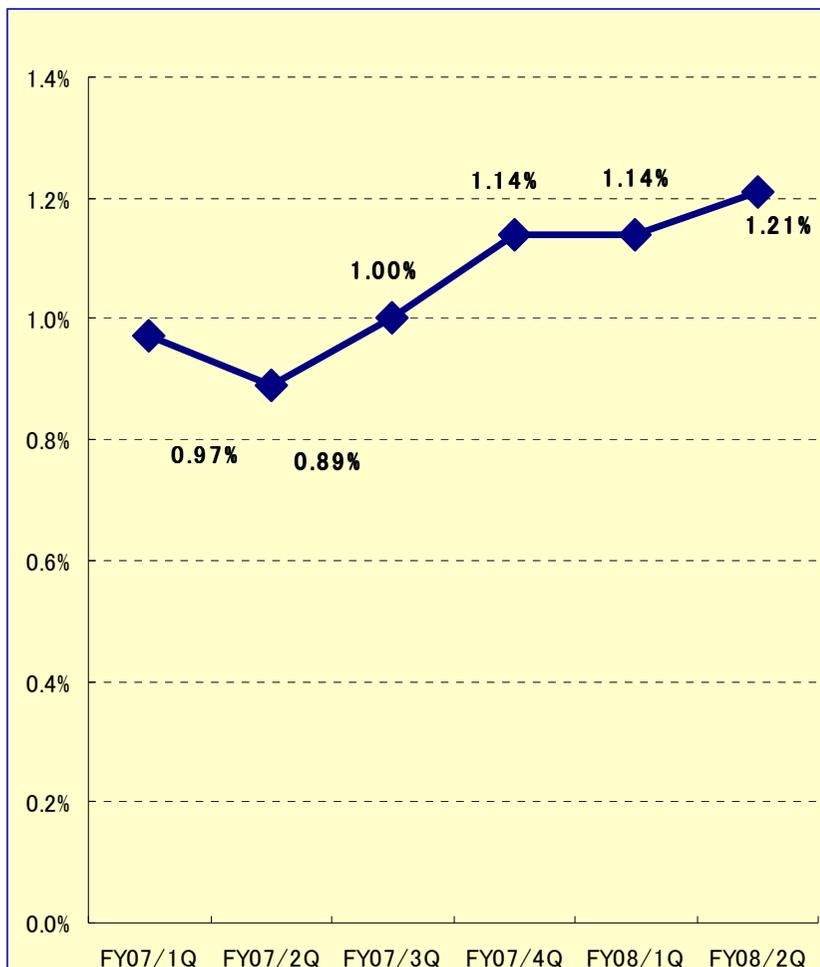
(単位:千件)





個人解約率の推移

＜月次平均個人解約率の推移＞



＜第2Qについての主な解約率上昇要因＞

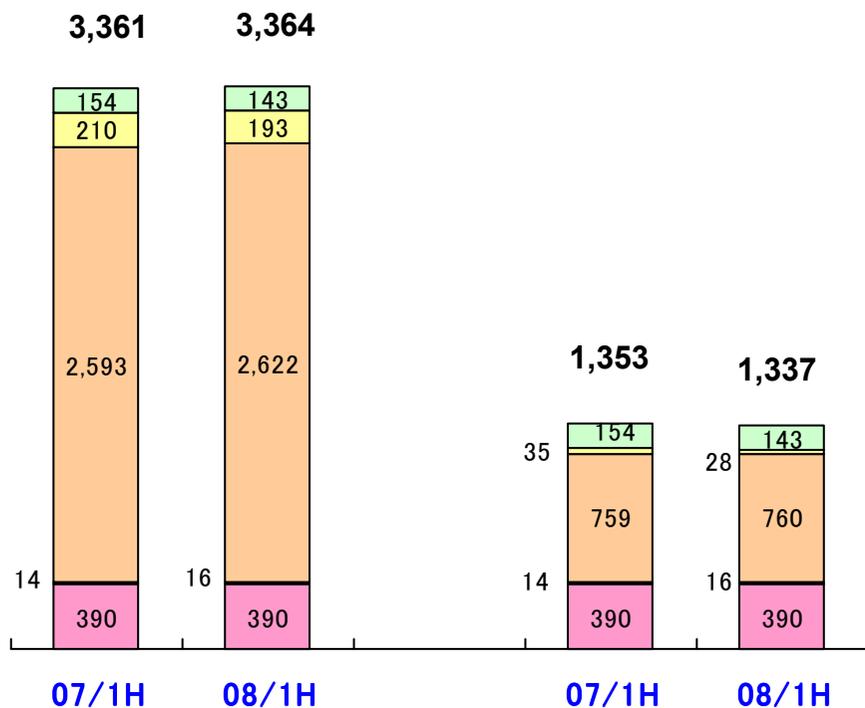
- サービス全体について再加入受付数を解約数からの控除項目から独立項目に変更(08年7-9月で5,782件)。
→月次平均解約率換算で約0.05%の影響。
- スカパー！サービスの解約について、「スカパー！→e2」の内部移行は、08年7-9月で8,465件。
(今後、サービスの一体化とスカパー！HD推進に伴い、同種の移行は減少予定)
→月次平均解約率換算で約0.08%の影響。
- 08年7-9月にスカパー！サービスでの基本料のみ顧客に対し、ダイレクトメールで多チャンネル契約を勧奨。
これによる解約増が3ヶ月で約1万件。
(ARPUには上昇効果)
→月次平均解約率換算で約0.09%の影響。

ARPU

(単位:円)

スカパー！+スカパー！e2

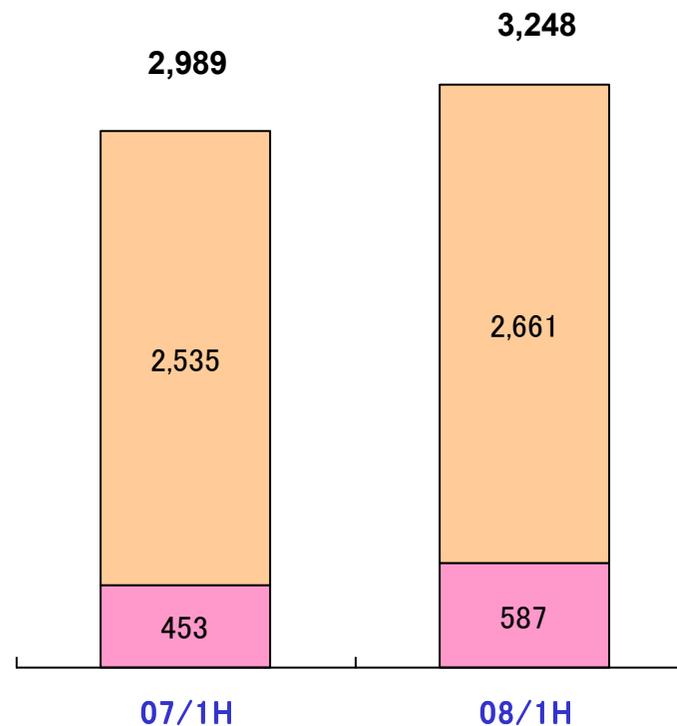
視聴料ベース



業務手数料ベース

(単位:円)

スカパー！光



■ 基本料/件 ■ レンタル会費/件
■ フラット委託視聴料/件 ■ PPV委託視聴料/件
■ 自主コンテンツ収入/件

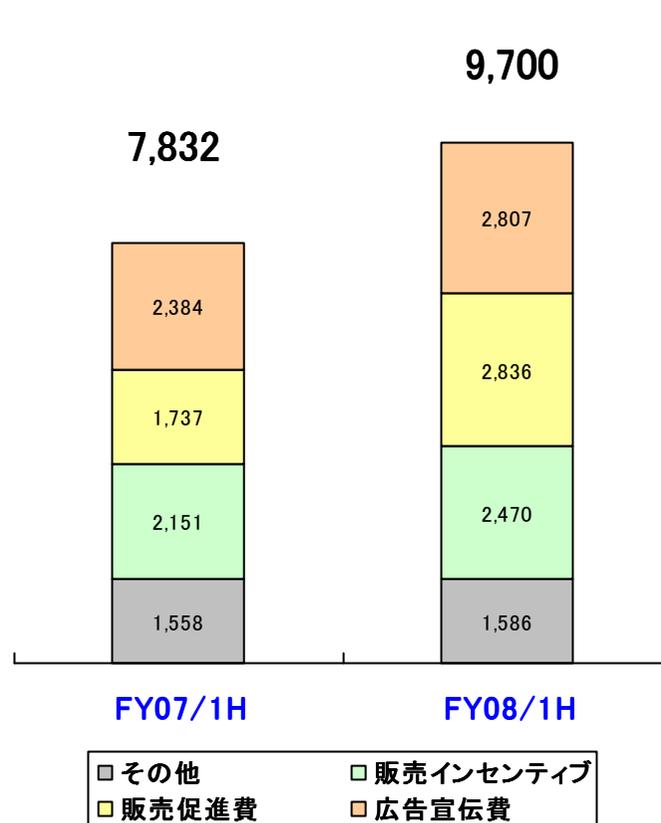
■ 基本料/件 ■ 視聴料/件

* ホームパス毎の光施設利用料は含んでいません。

SAC (3サービス合計)

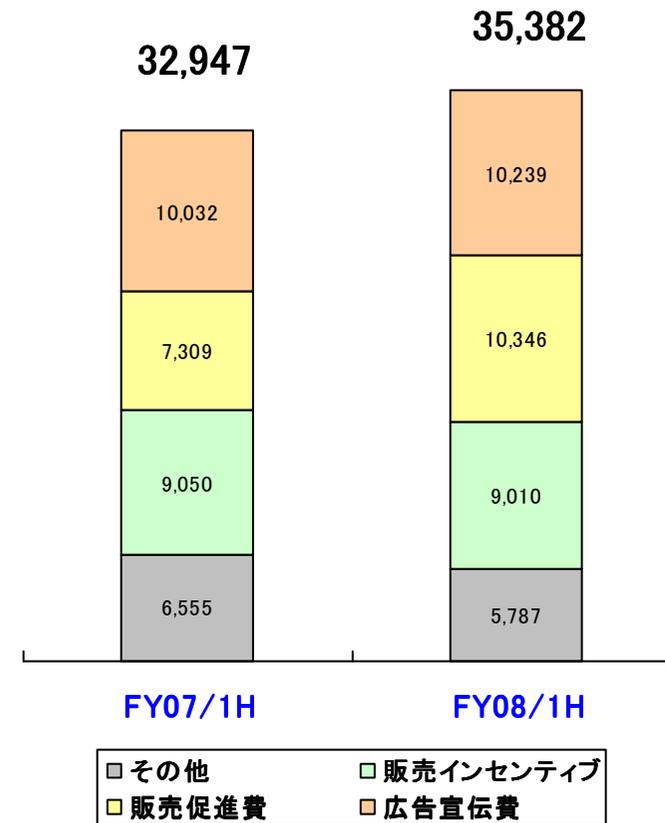
SAC総額

(単位:百万円)



SAC単価

(単位:円)



* 1 スカイパーフェクトTVとオプティキャストの合計ベース。

* 2 広告宣伝費は、企業広報費を除く。

* 3 その他は業務委託料の他、オプティキャストでは視聴料割引、販売手数料収入控除等を含む。



株主還元について

<中期経営計画>

- 株主還元は、以下を前提に**安定配当**方針を継続
 - ・ 安定的な経営基盤の確立
 - ・ 健全な財務体質の維持
 - ・ 積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実→フリーキャッシュ・フローの水準を勘案し、配当性向30%以上を目標
- 市場状況を見ながら機動的な**自己株式の取得**も検討

<2008年度の具体的施策>

- 中間配当(600円/株)は実施決議済。当期純利益見通しは下方修正だが、収益力ベースを勘案し、配当(通期1,200円/株)は堅持。
- 自己株式取得については、9月22日-11月28日で8万株、32億円を上限に市場買付。10月末迄で28,802株(1,056百万円)を取得済。



格付け取得について

- 2008年10月1日、(株)格付投資情報センターより新規で格付け取得

発行体格付け: A (格付けの方向性: 安定的)

(格付け理由)

- ・ 国内独占となった衛星通信事業の収益力・収益基盤強固
- ・ 財務の余裕度が高い
- ・ 有料多チャンネル事業は国内最大手としての事業基盤
- ・ 今後の顧客数拡大による収益力拡大に注目

- 2008年11月12日、CP格付けa-1も取得

- 現在の金融市場状況を勘案し、衛星事業の展開や将来のM&A等も考慮し、資本市場からの多様な資金調達の可能性に対応

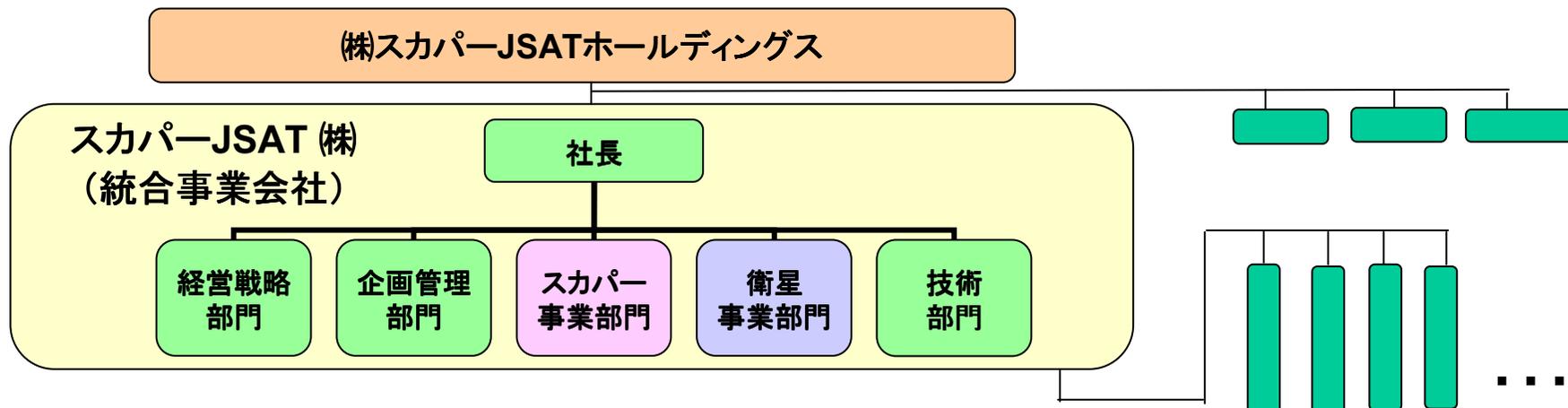


SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

事業展開

グループ再編の完了と今後のセグメント

＜3事業会社が10月1日に合併・統合し、新「スカパーJSAT株式会社」に＞



＜新セグメントの考え方－3Q以降適用予定＞

	内容	旧セグメント	新セグメント
旧JSAT連結	衛星通信 ／衛星放送	衛星運営 事業	衛星事業 (放送用 トラポン サービス料等) ↓
旧SCC			
旧スカパー連結	衛星放送プラットフォーム 自主コンテンツ放送 有線放送 等	放送関連 事業	有料多チャンネル事業 (スカパー事業)

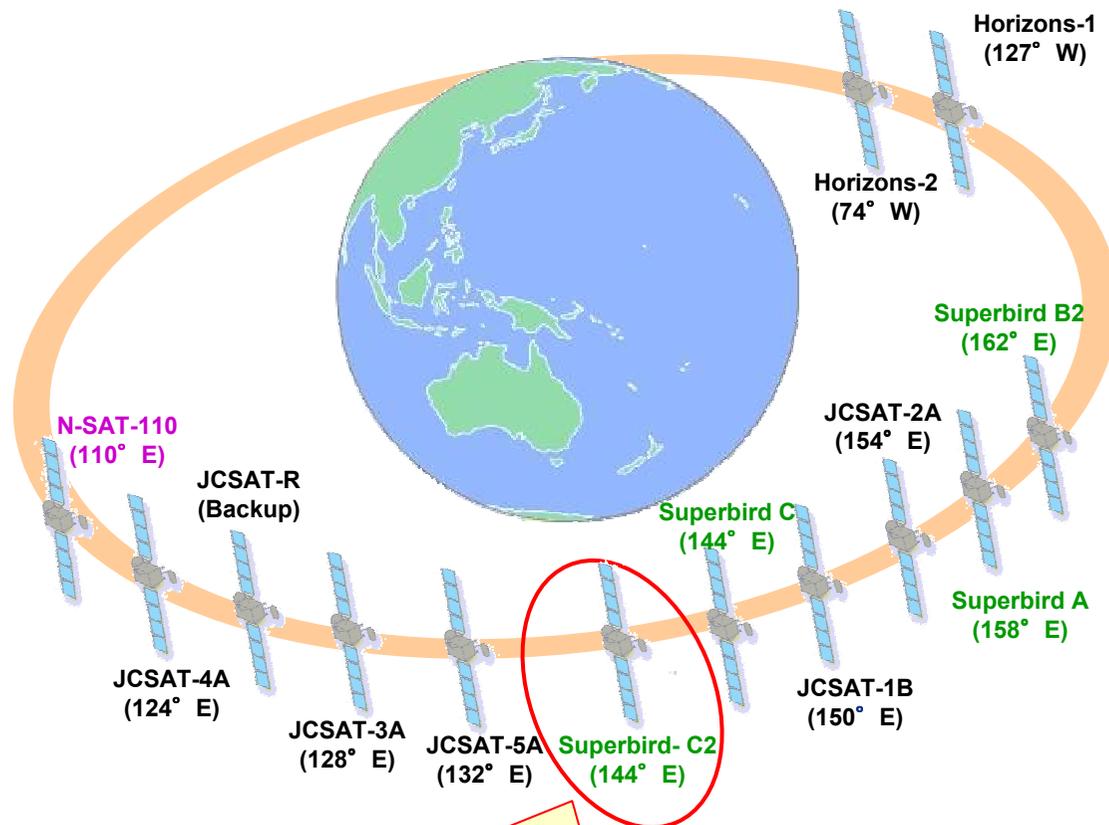
* 経営戦略部門、企画管理部門、技術部門のコストは2つのセグメントに配賦。



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

衛星事業

“Superbird-C2” の運用開始



■打ち上げ場所

南米フランス領ギアナ
ギアナ・スペースセンター

■打ち上げロケット

Ariane5 (アリアンスペース社)

■衛星バス

DS2000 (三菱電機株式会社)

■衛星主要諸元

- (1) 周波数 Kuバンド
- (2) 中継器 27MHz × 20本、36MHz × 8本
- (3) 搭載ビーム 日本ビーム
北東アジアビーム
南東アジアビーム
可動ビーム
- (4) 設計寿命 15年

■今後の需要等

東経144度軌道位置およびアンテナビームは
グローバル(特にアジア)の映像伝送に最適化



8月15日: 民間初の国産通信衛星“Superbird-C2” **打ち上げ成功**
10月17日: “Superbird-C2” **運用開始**

【公共サービス市場】

- ・総務省デジタルデバイド対策での衛星活用の推進
- ・宇宙基本法に基づく公共的な衛星サービスでの協業検討

【移動体向けビジネス市場】

- ・内航、外航における海上ブロードバンドサービスの推進
- ・移動体衛星通信(インマルサット)への参入

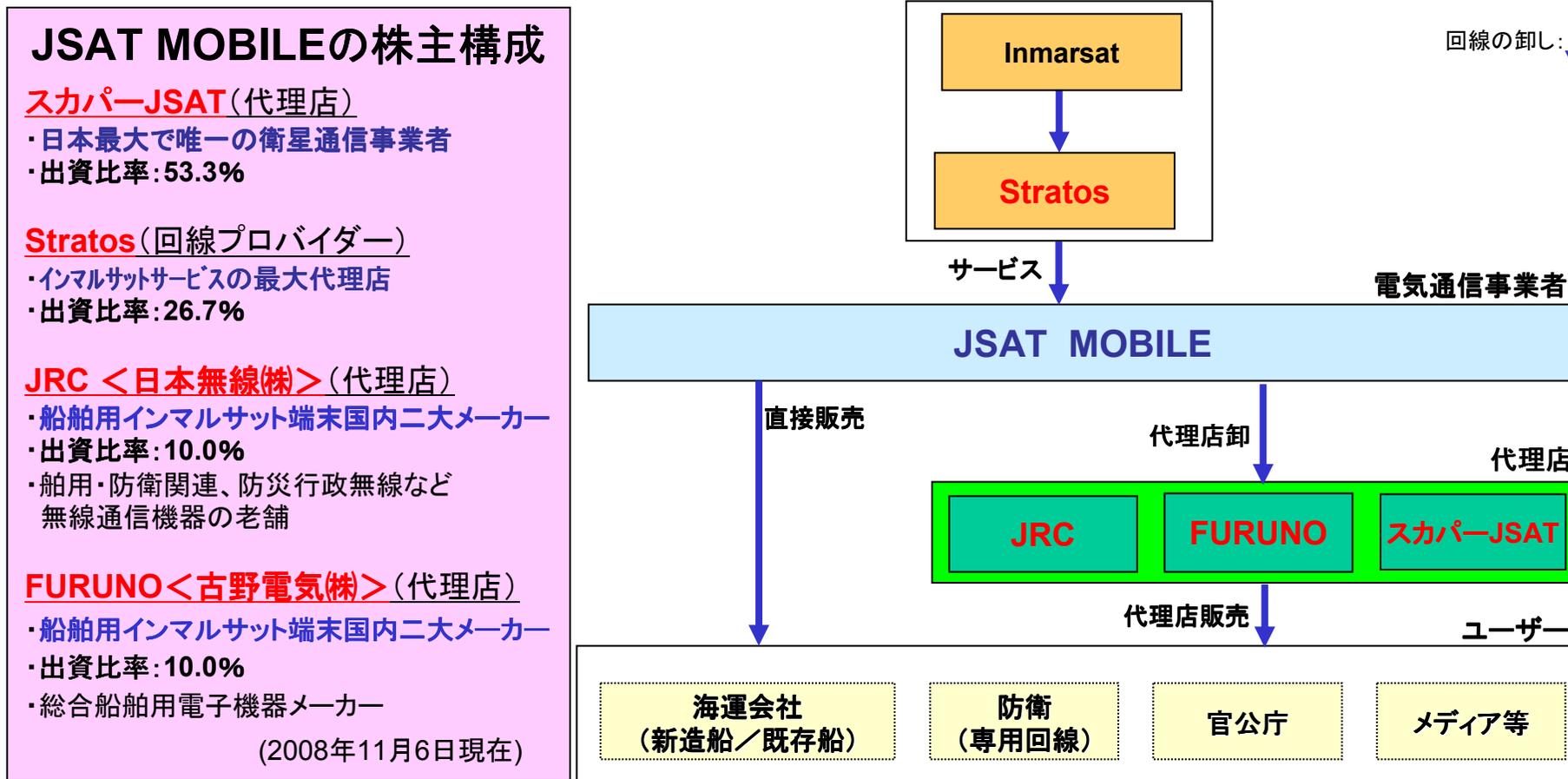
【グローバルビジネス市場】

- ・アジアでの回線販売とアライアンスの検討
- ・北米でのインテルサットとのアライアンス拡大

JSAT MOBILE パートナー体制の確立

JSAT MOBILEは、

- 日本におけるインマルサットサービスを提供する電気通信事業者
- 直接販売および代理店販売を行う
- JRCおよびFURUNOが持つ販売チャンネルと顧客・業界との強いパイプ(※)を活用
(※ 船舶用インマルサット端末国内メーカーシェア : JRC+FURUNO ≒ 100%)





SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

有料多チャンネル事業

スカパー！HD - ハイビジョン革命始まる

～10月1日 スカパー！HD放送開始～

15チャンネルが先行スタート。来年10月には70チャンネル以上に拡大。
積極的なテレビCMや家電量販店でのブース展開で、スカパー！HDを
大々的に訴求。

■放送を開始した15チャンネル

- ch.190 スカチャンHD190
- ch.191 スカチャンHD191
- ch.192 スカチャンHD192
- ch.138 パーフェクトチョイスHD138
- ch.626 スター・チャンネル ハイビジョン
- ch.628 衛星劇場HD
- ch.632 ムービープラスHD
- ch.634 日本映画専門チャンネルHD
- ch.605 J Sports Plus(ハイビジョン)
- ch.613 フジテレビCSHD
- ch.616 TBSチャンネルHD
- ch.617 テレ朝チャンネルHD
- ch.651 FOX HD
- ch.948 アダルトHDレッド
- ch.949 アダルトHDブルー



岩下志麻さん出演
「スカパー！HD宣言編」CMポスター



店頭のスカパー！ブース

スカパー！HD - チューナーと今後の展開

■スカパー！HD対応チューナーは2種類用意

ソニー製



チューナー&アンテナセット: SAS-HD1SET
チューナー単体(DST-HD1)での購入も可。
販売価格: オープン
入手方法: 電器店店頭にて

スカパー！ブランド



チューナー: SP-HR200H
レンタル料: 630円/月
入手方法: 店頭リーフレットの葉書、電話、HPIにて

■スカパー！HDの今後の展開について

- ・2009年10月に70チャンネル以上 **→** 2012年には100チャンネル体制に。
- ・スカパー！HDを通じハイビジョン多チャンネルサービスの魅力を圧倒的なチャンネル数のハイビジョン化により、質と量の両面を追求。多チャンネル視聴者層のさらなる拡大を進める。



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

スカパー！アワード2008 - 多チャンネル放送の魅力を



100作品がエントリーする日本最大級のコンテンツの祭典
「スカパー！アワード2008」11月25日開催

■スカパー！アワード2008の概略

「スカパー！」、「スカパー！e2」で2007年11月1日
～2008年10月31日に放送された10ジャンル100作品
の中から、一般投票で選出された上位作品を表彰。
多チャンネル放送スカパー！の多種多様なコンテ
ンツをアワードにて訴求。

■各賞について

- ・スカパー！大賞
- ・ジャンル賞
映画賞、アニメ・特撮賞、音楽賞、
他計10ジャンル
- ・マイベストプログラム賞
- ・特別賞

■開催日：2008年11月25日（火） 19:00開演

■開催場所：東京都文京区 JCBホール



10月8日開催の記者発表会の模様

■11月25日の出演者

メイン司会：小倉智昭さん、木村佳乃さん

進行：杉崎美香さん

特別プレゼンター：北島康介選手（日本コカコーラ）

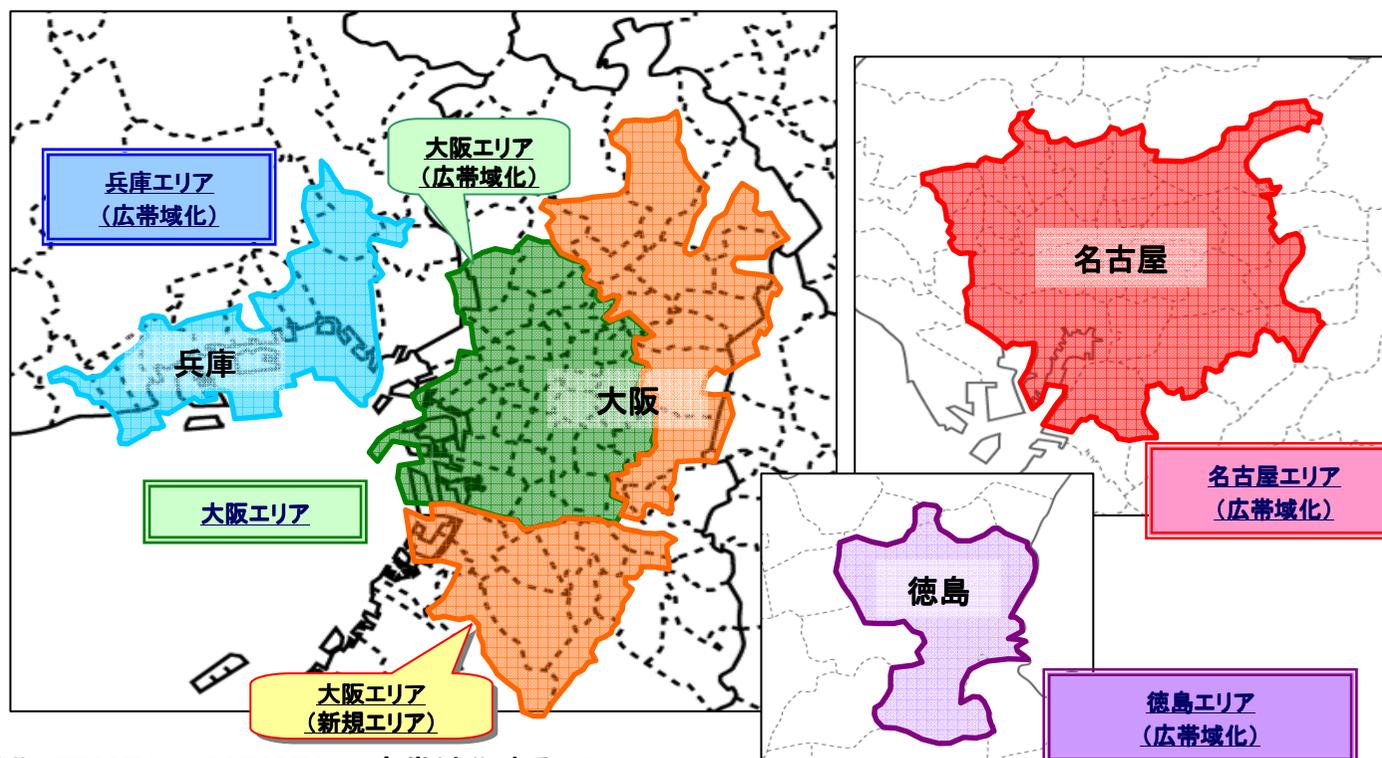
他、各界著名人がプレゼンターとして登場。

スカパー！加入の一般のお客様、番組関係者など
約1500名をゲストとして招待。



スカパー！光 - 西日本でも広帯域化

- 西日本エリアにおけるスカパー！光の広帯域化と新メニュー「スカパー！光ホームタイプワイド」の提供を12月から開始。
- スカパー！e2、スカパー！HDも今後配信予定。



広帯域化: 770MHz→2072MHzに広帯域化するエリア

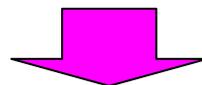
新規エリア: 2072MHzの広帯域でサービスを開始するエリア



新BS参入 -110度衛星放送の魅力アップ

- 総務省の「平成23年以降の新たなBSデジタル放送に係る委託放送業務の認定に関する基本的指針」に向けた取り組みについて

- 基本スタンス
 - 東経110度衛星放送(BS/CS)の普及促進と映像の高画質化(HD化)に貢献する。
 - 東経110度衛星放送を通じ、スカパー！e2の視聴者満足度並びに委託放送事業者の収益拡大に努める。
- 具体的な取り組み
 - プラットフォーム事業者としての参入
スカパー！e2と新BS一体でプラットフォーム事業を実現
 - 委託放送事業者としての参入
マルチチャンネルエンターテイメント株式会社(スカパーJSATグループ)が参入主体となり、6チャンネル(2トラポン)のHD化を構想



- 今後のスケジュール(総務省発表)
 - 2009年4月頃 委託放送業務認定申請受付開始
 - 2009年7月頃 委託放送業務の認定

スカパー！Netてれび - スカパー！がPCの中に

PC向け有料コンテンツ配信サービス「スカパー！Netてれび」 9月30日よりサービス開始

■お手軽にスカパー！を

インターネットとWindows Vistaがあれば
スカパー！の番組が簡単に楽しめるサービス。
Windows VistaのWindows Media Center
向けに「スカパー！Net てれび」サイトを開設。

■マイクロソフトとの提携

- ・Windows Media Centerのメディアオンライン
操作が簡素化
- ・国内の主要メーカーのPC春モデルに専用
プログラムがプレインストール

■配信チャンネル

- ・囲碁・将棋チャンネル
 - ・Baby TV こどもえいごチャンネル
 - ・ナショナル ジオグラフィック チャンネル
 - ・パチ・スロサイトセブンTV
- 12月1日にはディズニーチャンネルが開局



スカパー！Netてれび トップ画面



9月30日 CEATEC会場での記者発表会の模様



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

参考資料



2008年度第2四半期 グループ連結損益概要

(単位:百万円)

グループ 連結	FY07/2Q	FY08/2Q	前年 同期比	FY07/1H	FY08/1H	前年 同期比
営業収益	29,965	34,775	116.0%	60,128	69,409	115.4%
営業利益	3,832	3,992	104.2%	6,854	8,196	119.6%
経常利益	3,316	3,274	98.7%	6,629	7,388	111.4%
四半期純利益	2,030	228	11.2%	8,201	309	3.8%
1株当たり四半期純利益(円)	593.49	66.92	11.3%	2,397.16	89.43	3.7%
1株当たり純資産(円)	50,978.55	51,038.49	99.3%	49,950.95	49,606.20	99.3%
EBITDA	5,082	4,940	97.2%	13,097	11,938	91.2%
簡易EBITDA	7,748	9,273	119.7%	14,691	18,798	128.0%

*1 EBITDAは当期純利益+税金費用+減価償却費+支払利息にて算出。

*2 簡易EBITDAは営業利益+減価償却費にて算出。

(単位:千件)

<有料多チャンネル関連指標>

新規個人契約件数	113	133	117.7%	241	277	114.9%
個人契約件数純増	15	4	26.6%	37	28	75.7%
累計個人契約件数	3,665	3,711	101.3%	3,665	3,711	101.3%



2008年度第2四半期 グループ連結貸借対照表概要

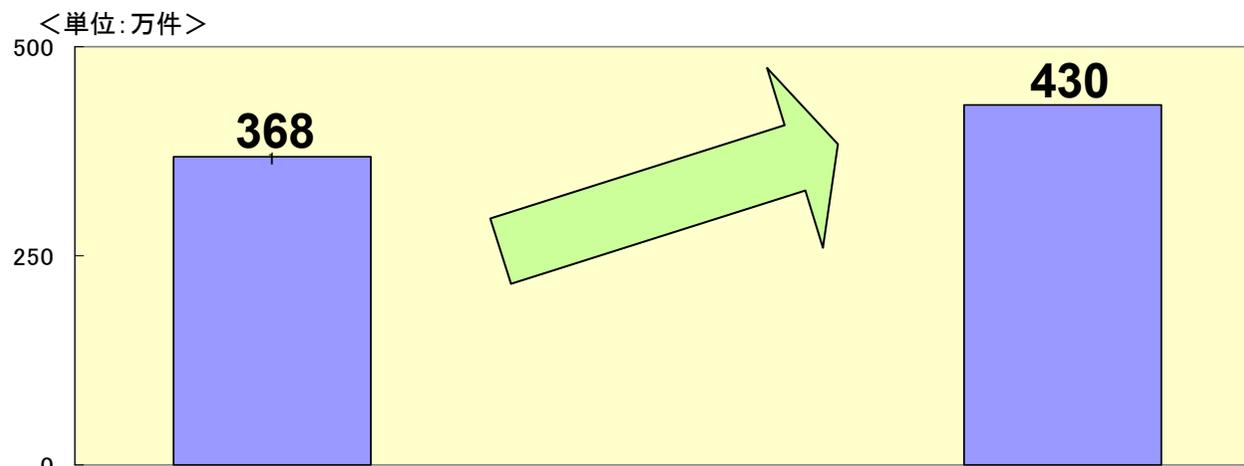
(単位:百万円)

スカパーJSATグループ (連結)	2008/3末	2008/6末	2008/9末
流動資産	82,283	74,486	69,977
固定資産	239,929	235,122	240,390
資産合計	322,212	311,608	310,367
流動負債	56,962	53,568	53,362
固定負債	88,750	84,659	82,430
負債合計	145,713	138,227	135,792
資本金	10,000	10,000	10,000
資本剰余金	175,576	158,193	158,193
利益剰余金	8,236	4,848	5,125
自己株式	△19,165	△1,782	△2,301
株主資本合計	174,647	171,259	171,016
純資産合計	176,499	173,380	174,575
負債純資産合計	322,212	311,608	310,367

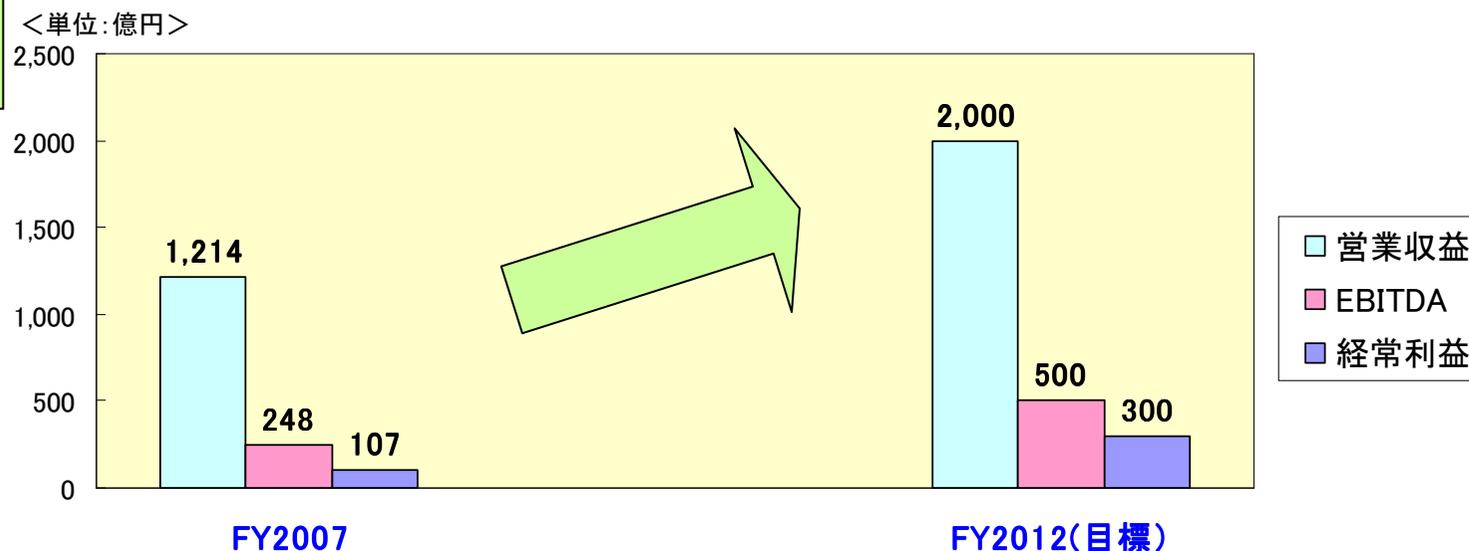


中期経営計画数値目標(現状比較)

累計個人契約件数



営業収益 EBITDA 経常利益



中期経営計画関連ロードマップ

年度	項目	2008	2009	2010	2011	2012～
業界	地上波放送	(北京五輪)		(南アW杯)	アナログ停波	
	BS		BS新免許決定		BSアナログ跡地利用開始	
	IP・携帯	NGNサービスイン			地上アナログ跡地利用開始	
	法制度	宇宙基本法			情報通信法	
有料多チャンネル事業	スカパー！	スカパー！HD第1期	スカパー！HD第2期 (スカパー！光HD化)		スカパー！HD第3期	
	スカパー！e2	FTTHでのe2パススルーサービス開始			BS帯域参入	
衛星事業	後継機衛星	SuperbirdC2	JCSAT-12			
	共同衛星		INTELSAT-15 (区分所有)		JCSAT-110R (BS/CSハイブリッド)	

* 青字はまとまった投資を伴う案件



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

本資料に関するお問い合わせは
下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス
広報部／IR部

(注)本説明資料の全部もしくは一部を無断で複製・転載することをご遠慮下さい。